定期試験70%

【担当教員名】	対象学年	2	対象学科	理学・作業・言語・スポ
真柄 彰	開講時期	前期	必修·選択	必修・必修・必修・選択
	単位数	1	時間数	15

【<概要>又は<一般目標: G | O>】

リハビリテーション医学の対象となる代表的な疾患・外傷を通じて、リハビリテーション医学の特質である障害学,基本的な診断学,治療 学について学習する。障害に対応するための家庭・社会的環境の評価法とその改善のアプローチを学習する。

【<学習目標>又は<行動目標:SBO>】

- 1. 代表的な疾患や外傷について生理学・運動学・高次脳機能学・障害者の心理などの障害に関する機序を理解する。
- 2. 具体的な治療内容について説明できるようになる。
- 3. 障害に対応するための家庭・社会的環境の評価法とその改善のアプローチを説明できるようになる。

回		授業計画又	SBO						
数					番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員			
	脳卒中(1)				1	講教			
	脳卒中(2)				1	講義			
	脊髄損傷(1)				Ι΄.	講義			
	脊髄損傷(2)					講義			
	神経筋疾患				1	講義			
	脳性麻痺				l .	講義			
7	末梢循環障害・義肢				1,2	講義			
					l				
					ļ				
					<u></u>				
	【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>		<発行年・価格・その他>			
ı	教科書 (必ず購入する書籍)								
	参考書 目でみるリハビリテーション医学「第2版」 上田 敏 財団法人 東京大学出版会 3,990円								
	その他の資料	プリント配布							
	ての他の資料	pdfファイルを自分でタ	グウンロードする						
(F	平価方法】		【履修上の留意点】						
出席	#30%								